



<https://www.mod.go.jp/js/>

(お知らせ)

令和6年3月15日
統合幕僚監部

中東地域における日本関係船舶の安全確保に必要な情報収集に従事した水上部隊及び航空隊の活動状況について（令和6年2月）

1 活動海域の状況

水上部隊及び航空隊は中東地域における情報収集活動として、特段の異常を確認していない。なお、海賊対処行動として、2月7日、ソマリア沖において、イラン船籍の漁船「AL AMEEN」が海賊疑いの小型船舶から攻撃を受けているとの情報を受け、海賊対処部隊の護衛艦「あけぼの」は現場海域に向かい、「あけぼの」及び同艦載ヘリは警戒監視及び情報収集活動を実施した。その後、「あけぼの」は当該船舶と通信を行い、当該船舶の安全は既に確保されており、支援の必要がないことを確認し、当該情報を海賊対処を任務とする第151連合任務群に対し提供する等の対応を実施した。

2 水上部隊（派遣海賊対処行動水上部隊）

- (1) 活動した海域：オマーン湾の公海・アラビア海北部の公海
- (2) 確認した船舶数 436隻（累計 90,384隻）

3 航空隊（派遣海賊対処行動航空隊）

- (1) 活動した海域：アデン湾の公海・アラビア海北部の西側の公海
- (2) 確認した船舶数 418隻（累計 82,190隻）



周囲の警戒にあたる「あけぼの」隊員



航行船舶の識別を行うP-3C搭乗員